

<p>課題</p>	<p>空き家を地域のために活用してもらいたいという所有者からの相談はあるが、家族間の調整や近隣への影響など諸条件により貸し出すまでには至らない。空き家活用の情報発信数や活用手法数が少ない。</p>
<p>目的</p>	<p>①活用の潜在ニーズの顕在化⇒空き家所有者へのアプローチを図る ②空き家の貸し手借り手のマッチングの手法・機会の創出 ③持続可能な地域に寄り添ったビジネスへの発展</p>
<p>取組内容</p>	<p>①太宰府市における空き家活用のための環境整備 ・空き家の活用状況の見える化 ・空き家の活用希望団体や活動の見える化 ・空き家所有者への発信（セミナー・サミット等） ・相談窓口の継続・発展 ②地域に寄り添った実践的な空き家活用の手法等の実証調査研究 ・空き家活用の実践 ・空き家の活用手法の検討</p>
<p>成果</p>	<p>空き家の活用事例・空き家活用希望団体の活動状況を掲載 ・各種周知活動 調査研究レポート</p>

「第3回空き家サミット」
 ～地域に必要とされる
 空き家の活用とは～

空きアパートでのマルシェ
 大学生・入居者コラボ

多世代交流の居場所作り
 医療・福祉・大学・行政

インターネットラジオでの発信
 空き家活用希望団体

